

# 春の川和さんぽ

～武相寅歳薬師如来巡礼

## 川和の歴史と自然をたずねて～

今年寅年。12年に一度、寅歳の春だけお厨子の扉が開きます。川和の瑞雲寺、佐江戸の無量寺、東漸寺と薬師如来霊場を訪ねて歩きましょう。

地名の由来「川和」：鶴見川の本流、谷本川が曲がったことから川和となったと言われています。

集落は川の自然堤防にあり、かつては「河輪」「川輪」「川勾」とも書いていました。

「上サ（かさ）」：町の中心より上にあるからという説と、花山天皇が八幡神社でお参りした時に、ここに立ち寄ったことから「花山」が「上山」となり、「上サ」に変化したという説などがあります。

・・・Wikipediaより抜粋

・日時：4月29日（金曜日・祝日）

午前9時30分～11時30分（小雨決行）

・集合：横浜市営地下鉄 川和町駅改札前（午前9時30分）

・人数：15名 先着順

・コース：川和町駅～瑞雲寺～東漸寺～無量寺～川和薬師堂  
（歩いて回ります）（変更する場合あり）

・参加費：300円（資料・保険代を含む）

・持ち物：雨具、飲み物、歩きなれた靴でご参加ください。

・申込み：4月2日より申込開始

電話、ファックス（934-8666）か、直接窓口へ。 火・金曜日休館

◆「川和さんぽ」は神奈川まちづかい塾都筑プロジェクト&山鳴庵の会との共催事業でここ何年か続けて行っている川和小コミハの自主事業です。神奈川まちづかい塾都筑プロジェクトは、平成20年より川和町の茶室「山鳴庵」の保全利活用を行っています。

今年度は寅年薬師の開扉にあたっているため、川和とその近隣の薬師霊場を歩いて回ります。いつもの川和のまちをじっくり歩き、歴史や自然の再発見をします。

特定非営利活動法人 つづき区民交流協会 川和小学校コミュニティハウス

〒224-0057 都筑区川和町 1463 電話／ファックス：045-934-8666 火曜日・金曜日休館



\*お預かりした個人情報は本事業に関する連絡にのみ使用します。